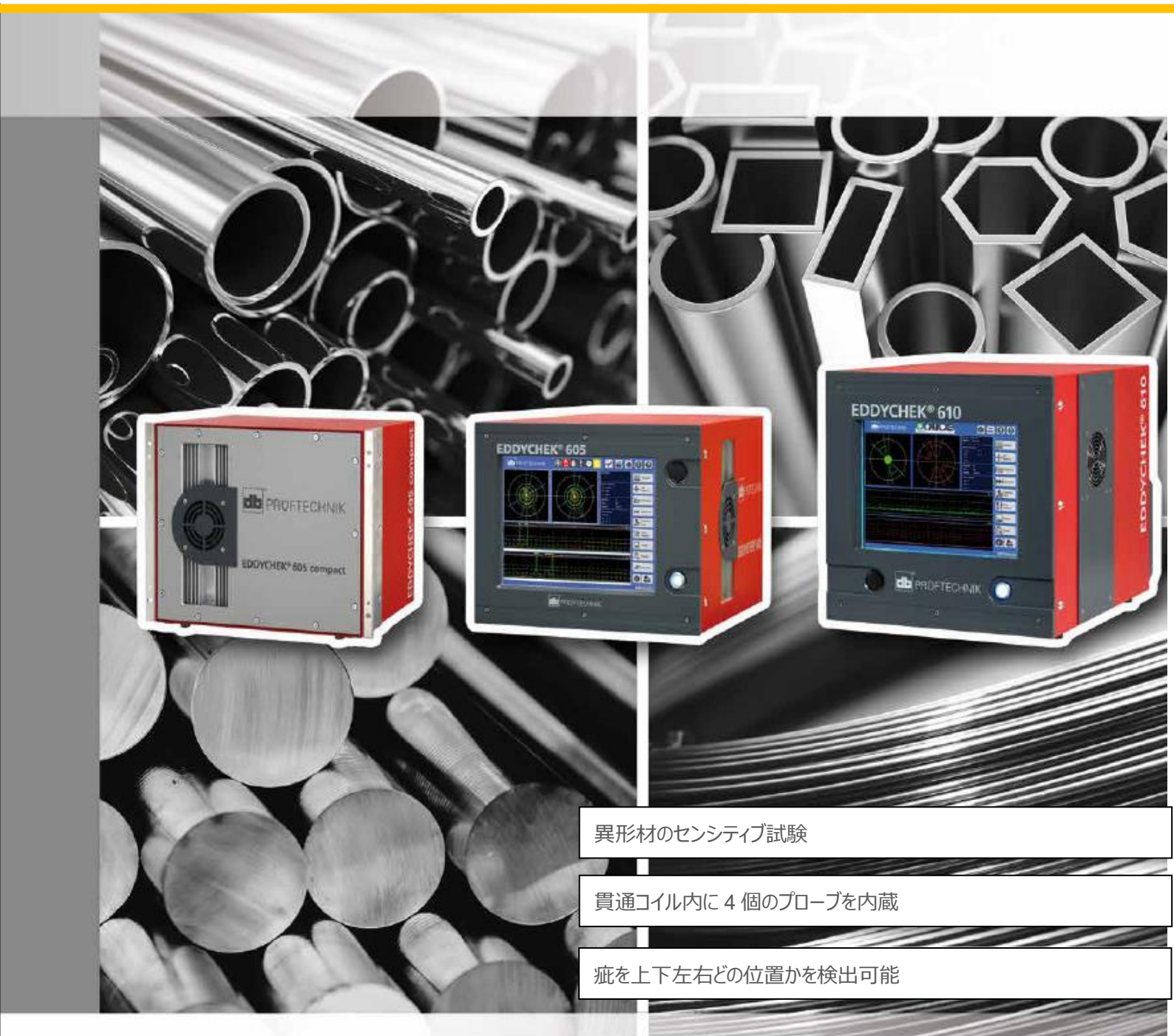
PRÜFTECHNIK

アプリケーションノート

異形線渦流探傷テスト

フェーズドアレイ 4ch プローブ内蔵貫通コイル



異形材のセンシティブ試験

貫通コイル内に 4 個のプローブを内蔵

疵を上下左右どの位置かを検出可能

お客様の特別なアプリケーションに対応

プローブ 4 個 (4ch) を搭載したフェーズドアレイ異形コイル　サイズはお客様のご希望により加工が可能。4ch プローブ方式の為、どの面で疵を検知したのかが判別可能となりました。（図 1）

4 つのプローブがそれぞれの面をしっかりと別チャンネルで探傷。各チャンネル毎、設定値を変更できます。（図 2）

図 1: 4ch 貫通コイル

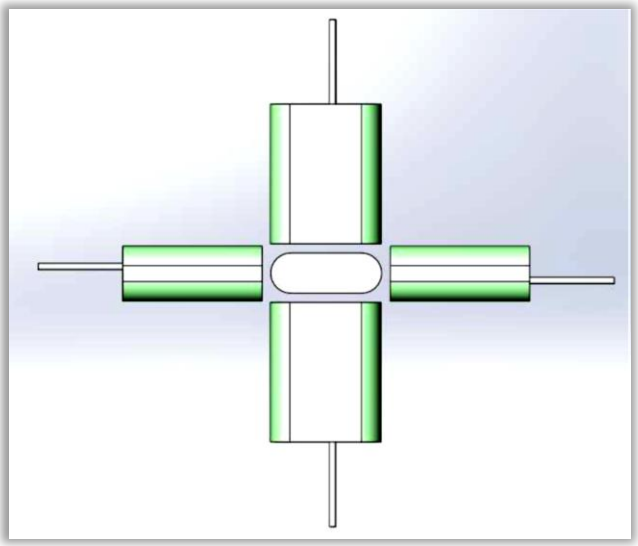
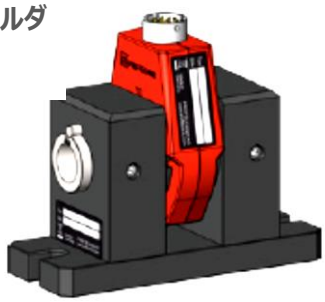


図 2：コイル内部

非磁性材用コイルホルダ
使用例：1



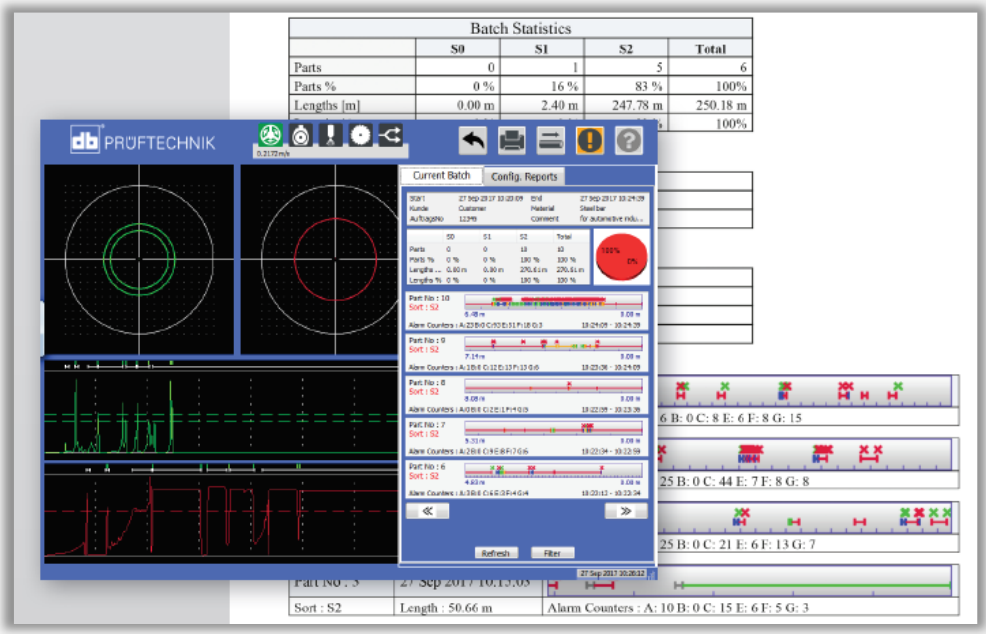
磁性材用コイルホルダ
使用例：2

バッチステータスを簡単に読込可能

生産結果評価分析ソフト

EDDYTREND 2

バッチとコイル ID
日付と時間
生産番号
テスト材の長さ
疵のタイプと場所
検査レポートの作成
ジョブ評価



お問合せ：プルーフテクニック株式会社　非破壊検査事業部　TEL：045-444-8812
〒240-0006 神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3 丁目 3 番地 29 号
WEB:プルーフテクニック.jp　E-mail：Japan@pruftechnik.com